

国際若手研究者シンポジウム

コロナ時代の都市と社会

Urbanism in the Age of COVID-19

Toward an Inclusive and Resilient Society

2021年3月20-21日

オンライン (Zoom)

コロナ禍の日中都市と社会

2021年3月20日(土) 17:00~20:30

言語：英語 ⇄ 日本語 (同時通訳あり)

17:00-17:05 開会挨拶

高倉浩樹 (東北大学東北アジア研究センター・センター長・教授)

17:05-18:00 基調講演

Roderick Lawrence (ジュネーブ大学・名誉教授)

"Healthy and Resilient Cities in the COVID-19 Era: Transdisciplinary Responses are Needed"

コロナ時代の都市の健康とレジリエンス：学域を越える対応

17:50-18:00 質疑応答

18:00-18:05 休憩

18:05-19:10 第1部 コロナ禍の社会的影響

18:05-18:25 湯爽爽 (南京師範大学・教授)

コロナ禍が中国の農民工に与えた社会的影響と彼らの対処法

18:25-18:45 中山愛子 (東北大学・助教)

新型感染症拡大による子育て世帯への影響

18:45-19:05 滕媛媛 (東北大学・助教)

コロナ禍における在日中国人の脆弱性

19:05-19:10 質疑応答

19:10-19:15 休憩

19:15-20:20 第2部 新型コロナ感染拡大への対応

19:15-19:35 顧江 (華中師範大学・准教授)

武漢の対コロナ戦略：コミュニティレベルの研究

19:35-19:55 劉信陶 (香港理工大学・助教)

新型コロナ・住民の対応・公共政策・移動パターン：香港の物語

19:55-20:15 永田彰平 (厚労省新型コロナウイルス感染症対策タスクフォースメンバー、東北大学・博士課程後期)

COVID-19 流行に伴うモビリティ変化と身体活動の関連

20:15-20:20 質疑応答

20:20-20:30 おわりに 増田聡 (東北大学・教授)

コロナ禍の社会的影響と福祉支援

2021年3月21日(日) 13:00~16:30

言語：日本語

13:00-13:05 趣旨説明

13:05-15:05 報告

13:05-13:25 齊藤勝 (公社) 全国私立保育園連盟・調査部長
コロナ禍での保育

13:25-13:55 中山愛子 東北大学大学院経済学研究科・助教
緊急事態宣言に伴う母子家庭世帯への影響

13:55-4:15 今井勝 こころメディ合同会社・取締役 (臨床工学技士)
子育て世帯の事例より、医療従事者への支援を検証する

14:15-14:35 稲葉雅子 東北大学大学院経済学研究科・博士研究員
株式会社たびむすび代表取締役
新型コロナウイルス感染症拡大による旅行者の意識変化と支援について

14:35-14:55 高千穂安長 元玉川大学教授・
東北大学大学院経済学研究科・博士課程後期
被災者支援の取りこぼしを無くすーNo one left behind

14:55-15:05 滕媛媛 東北大学東北アジア研究センター・助教
コロナ禍における居住と健康：東京都内の若者に着目して

15:05-15:15 休憩

15:15-16:20 パネルディスカッション

庄子真岐 石巻専修大学経営学部・教授

菅野拓 京都経済短期大学経営情報学科・講師

柳津英敬 仙台市経済局・次長

竹本圭佑 藍野大学医療保健学部・助教

(コーディネーター：中山愛子)

16:20-16:30 総括

増田聡 東北大学大学院経済学研究科・教授

主催：東北大学東北アジア研究センター



共催：東北大学大学院経済学研究科震災復興研究センター
COI東北拠点若手支援プロジェクト

本イベントは Zoom での開催となります。2021年3月19日(金)までに、下記の参加申込フォームから登録してください。イベント前日に Zoom のリンクをお送りいたします。途中参加も可能です。登録はこちらから <https://bit.ly/3kuKqel>



お問い合わせ

滕媛媛 (yuanyuan.teng@tohoku.ac.jp)

中山愛子 (aiko.nakayama.d7@tohoku.ac.jp)